

年度	通し番号	大会名	テーマ	タイトル	内 容	所属校
H26	1	中部地区通研大会	学習指導	CHANGE -真に学べる学校-	数年前まで授業中の私語、授業妨害等が目立っていた高校が「落ち着いた」雰囲気になって来るまでの取組を発表。学習指導の面ではアンケート実施、添削研究会、公開授業、成績不振者への指導の充実を行ったことなどを報告している。	長野県立長野西高校
H26	2	中部地区通研大会	学習指導	変容する通信制での学びの充実 ~今ここで私たちのできること~	少人数制の通信制で「気長、丁寧、親切」をモットーに指導。低学力生徒についての情報共有、自己肯定感の涵養、個別指導の充実の点から実践事例を紹介。学習支援のシステム作り、生徒の自立への移行などに課題があることが報告された。	岐阜県立飛騨高山高校
H26	3	中部地区通研大会	生徒指導	刈谷東通信制の学校行事	公立校として教育の体制と生徒の現状を踏まえ、生徒指導に関しての規律指導と問題行動の状況を紹介。さらに、個別の学校行事として新入生オリエンテーション、家庭訪問や保護者面談、体育大会、文化祭などの内容や成果を詳細に紹介している。	愛知県立刈谷東高校
H26	4	中部地区通研大会	生徒指導	本校の生徒指導の現状と問題点について	生徒指導面で「こころの教育」を重視し、生徒指導場面で「危機」を招かない日常の取り組みの重要性を述べ、「危機」への対応に関して実際の内容を踏まえて対応について報告している。さらに生徒の多様化を示す事例も紹介している。	三重県立北星高校
H26	5	中部地区通研大会	放送教育	放送教育へのアプローチ ~通信教育の方向性~	NHK高校講座が十分には活用されていない中、利用促進を目指したレポートへの導入や「放送のすすめ」「放送メモ」の作成の実践、自主学習支援として特別スクーリングや質問教室（個別面接）の実施、「学びルーム」の開などを紹介。	富山県立雄峰高校
H26	6	中部地区通研大会	放送教育	『放送その他の多様なメディアを利用した授業』（高等学校通信教育第2条第2校）における著作権法上の問題	多様なメディアを利用できるようになったが、実際には多様なメディアの活用は必ずしも進んでいない。この要因として著作権法上の問題を指摘し、通学制の授業と通信制での教育における著作権上の問題を検討、提言を行っている。	愛知県立旭陵高校
H26	7	中部地区通研大会	放送教育	全通研放送教育研究 中間発表「放送教育の充実」	在籍生徒数が100名前後の小規模通信制高校。平成25年度には放送教育を取り巻く現状把握、情報交流、生徒アンケート、学内の制度改革を行った内容を紹介。平成26年度の計画として職員研修などについても言及した。	岐阜県立飛騨高山高校
H26	8	中部地区通研大会	教育課程	生徒の実態を踏まえた教育課程の編成 ~半期単位認定の取り組み~	半期単位認定制度を導入した成果と課題。半期の通年2学期制導入にあたり、生徒自身の科目選択制度を維持したこと、学習図書・読み替え・受講制限に関して変更した点、導入したことによるメリット・デメリットを紹介している。	岐阜県立華陽フロンティア高校